

# 音訳グループさわらび

目の不自由な方へ 文字を声に代えてCDによる情報提供

昭和50年4月15日号の川西市発行の広報を初めてテープ化し、市内の視覚障がいの方に届けたのが活動の始まりです。活動内容も多岐にわたり、メンバー全員が音声による言葉の勉強をしながら、共に活動を通して楽しみながら頑張っています。

## 活動内容

- 例会 第3水曜 川西公民館 13:00~16:30  
例会後、安田知博先生他による勉強会
- 音訳（当番制、グループ制で担当）  
市の広報誌「広報かわにし」/月1回、広報誌折り込み（じんけん、Rかわにし、男女共同参画だより、かわにしの水道・下水道）、ふくし協会だより、かわにし119新聞、かわにし市議会だより、森の泉、国保ガイドブック  
録音図書/随時、文藝さわらび/毎月、独自の編集による雑誌さわらび 等々
- 訪問朗読
- 毎月第1金曜日アクセント勉強会(会員相互による)
- 毎月第2水曜日デジター・パソコン勉強会13:00~16:00(会員相互による)
- 社会福祉協議会等主催の行事への協力、市等主催行事の司会

## ※メンバー構成

40代から80代が活躍中の30名のサークルです。

## ※会費

年1,500円

## ※依頼

有償（実費程度）条件付無償

## ※入会条件

音訳ボランティア入門講座修了



【音訳ボランティア入門講座】

## ひとことPR

デジタル音声情報システムの出現により、録音もデジタル化へと急速に進んでいます。

パソコンに強い方も弱い方も大歓迎！  
細く長く続けてボランティアをと考えていらっしゃる方、一緒に活動しませんか。